

学校教育目標

将来への夢を持ち、夢の実現に向かって、  
たくましく生きる山田っ子の育成

校訓<やさしく かしこく たくましく>

経営ビジョン：日本一楽しい学校

令和5年度 山田小の目指す児童像「や」・「ま」・「だ」

「や」

やり方を自分で考える

かしこく（知）

- 学力向上の取組**
  - 熊本の学び推進プラン実践
  - ICT教育の積極的推進
  - プログラミング教育の推進
  - 個別最適な学びの充実
  - 協働的な学びの充実
  - 学習規律（学び方）の徹底
- 家庭学習の習慣化**
  - タブレット端末の活用促進
- 外国語教育の充実**
  - ALT及び山江中との連携
- 各教育活動の充実**
  - 特別支援教育関係研修
  - キャリア教育の推進

「ま」

毎日の生活を自分で整える

たくましく（体）

- 健康な体の育成**
  - 問題解決型学習を取り入れた体育授業の実践
  - 体力テストの分析と活用
- 健康教育の充実**
  - 感染症予防の指導と実践
  - 健康診断結果の活用と指導
  - フッ化物洗口での齲歯予防
- 安全指導の徹底**
  - 登下校時の指導の徹底
  - 危険予測能力の育成
  - 防災教育、避難訓練等
- 食育の推進**
  - 望ましい食習慣の形成

「だ」

誰とでも関わり合う

やさしく（徳）

- あいさつの徹底**
- 人権が尊重される学校**
  - 命を大切にする心を育むプログラムの積極的推進
- 道徳の時間の充実**
  - 考え議論する道徳の時間
- いじめの根絶（生徒指導）**
  - アンケート分析と教育相談
  - 関係機関との連携
- 読書活動の推進**
  - 図書館の利活用の促進
- 環境教育・整備の徹底**
  - 清掃活動 学校版環境ISO
  - 花いっぱい運動の展開

配慮を要する児童への指導

- 児童理解の時間を有効活用する。
- 児童理解等での情報は継続して記録として残す。
- 特別支援教育コーディネーターが外部関係機関（支援学校 SC SSW等）との連絡調整を行う。

小・中連携教育の推進

- 山江中学校及び万江小学校との連携
  - ・3校合同研修会の実施
  - ・3校共有の新研究テーマの研究
- 育ち部会での児童生徒の情報交換と共有

指導体制の充実

- 「指導主事活用事業」等を活用した授業改善
- 報・連・相の徹底＝組織で対応する危機管理
- 働き方改革による子どもと向き合う時間の確保
- SSWやSC等の外部機関との連携・協働

安心・安全（命を守る教育）

- 避難訓練（年3回）と防災教育の実施
- 学校安全研修の実施 ○通学路点検
- 定期・臨時の安全点検の実施
- 救急救命法の実施（AED・エピペン）

地域とともにある学校づくり

- コミュニティ・スクールの取組
  - ・学校運営協議会による学校支援
- 地域学校協働活動の実施（五者の連携）
- 積極的な学校情報の発信（HP）と公開